



おそわっ子広場



教育目標：「自立」の根っこを育てる

HP <http://mimuro.mitelog.jp/mimuro/>

合言葉：チャレンジ&スマイル

勝山市立三室小学校だより

令和3年8月26日 第10号 (通算第434号)

新型コロナウイルス感染症拡大が収まりません。県の緊急事態宣言が9月12日まで延長された中、8月30日から2学期が始まります。本校の児童は、マスク着用、手洗いの励行、ソーシャルディスタンス等にしっかりと取り組んできました。とても仲が良く子どもたち同士がよく接触します。当面の間これまで以上に警戒度を高め、細心の注意を払う必要があります。また、共用する物を使う前後の手洗いなど、拡大防止のために今まで取り組んできたことを強化・徹底していくこととなります。ご理解、ご協力をお願いします。

残暑です。体重の約65%が水分です。水分がたっぷりあるため元気でいられます。その水分のうち、1日で500mLペットボトル3~4本分も体から出ていくそうです。体内の水分が足りないと、体の熱を逃がしにくくなります。そのため、熱中症にならないためには、こまめな水分補給が必要になるのです。

学校生活の充実度調査

小学校5・6年生を対象に学期ごとに以下の4観点で「学校生活の充実度」を調査して4年目になります。本校の5・6年生15名の結果は次の通りでした。

【7月実施】A(当てはまる) B(どちらかといえば当てはまる)
C(どちらかといえば当てはまらない) D(当てはまらない)

評価項目	A(人)	B(人)	C(人)	D(人)	A+B(%)
ア 学校生活は楽しい	8	5	1	1	87
イ みんなで何かをするのが楽しい	9	5	0	1	93
ウ 授業に主体的に取り組んでいる	4	7	4	0	73
エ 授業がよくわかる	6	8	1	0	93

2学期は、次のように取り組みを進めていきます。

- (1) 生活面では、行事や縦割り班活動などを通じて、責任を持たせ、「やりきれたか」「克服できたか」を振り返る場を設定します。そのことで、「どちらかといえば当てはまる」と答えている児童を一人でも二人でも「当てはまる」に転じさせることを目指します。
- (2) 学習面では、「楽しく」「見通し」「振り返り」をキーワードとした授業改善を進めるとともに、「主体的に」取り組んでいることを賞賛したり、認めたりする場面を多くするように努めます。
*主体的…意欲や意思をつなげ、自分の学びを振り返り、次への見通しをもつこと。



オンライン朝の会

夏休み中に5・6年生が4回行いました。早くからスタンバイしている子、寝起き顔の子、様々です。コロナ禍のため全校登校日が中止になり、なおさらオンライン朝の会を楽しみにしていた子もいたようです。



通学路の交通安全点検

8月19日の10時から、市の関係各課の職員、市教委の職員、警察署員、学校の管理職が参加しました。PTA地区委員に挙げていただいた箇所について点検し、対応などについて協議しました。



職員作業

コロナ禍のため、8月22日に予定していたPTA 半日奉仕作業を中止しました。20日の全校登校日も中止にしました。そこで、20日の8時から1時間30分ほど職員が、グラウンドの側溝そうじ、マット洗い、換気扇のそうじの3グループに分かれて作業をしました。時間内にできるだけのことをしました。側溝そうじは、何とかプールのそばまで行いましたが、他のところは残りました。例年のPTA会員の皆様のご協力のありがたさがよく分かりました。

7月10日のPTA 救急救命講習会の感想より

保護者でもある消防署員に質疑応答を合わせて1時間で講演していただきました。

【児童】

- ・心肺蘇生法は、4年生の時にやったことを忘れていたところもあったので、ふり返りとして見ることができました。
- ・だれかがたおれていたら、すぐに大人や救急車を呼ばないといけないことが分かりました。自分(子ども)一人の場合は、近くの家に助けを呼ぶことが分かりました。
- ・小学生ができることがたくさんあったので、びっくりしました。
- ・大きな声で助けをよぶことがわかりました。
- ・もし人がたおれていたら、すぐ大人を呼ぶか、私が心肺蘇生をしてあげたいです。
- ・AEDがふつうに使えることをはじめて知りました。
- ・自分の家の電話番号や住所を覚えておくとういことが分かりました。
- ・これからも熱中症に気を付けたいと思いました。

【保護者】

- ・何よりも人を助けることが大事ということ、その為に小さい子供でもできる事を教えてくださった事が、すごく良かったと思いました。
- ・今までも救急法を学んだ事はありましたが、いざとなるとAEDの使い方や倒れている人の状況を落ち着いて伝えられるか不安なので、今一度子供へ命の大切さや何かあった時の話し合うきっかけになり、よかったです。
- ・対応は頭では理解していても、実際に行動に移せるかという、自信はありません。救急車を呼ぶにあたり、深呼吸などして落ち着くことが大切。有事の際にいかにあわてずにいられるかが大切だと思いました。
- ・忘れていた内容だったので再確認出来て良かったです。今後も定期的に開催すること必要だと感じました。
- ・子ども達が真剣に聞いていて感心しました。なかなか心肺蘇生をする事は難しいですが、助けを呼ぶなど自分も助けられる一人になってほしいです。
- ・近年の夏の暑さは異常なので、屋外より屋内での熱中症対策について講演された事は、とても良いと思いました。本年度は特にプールも無いので、どのように過ごすか注意を聞き、子ども達自身が対策できると良いと思います。
- ・小学生でもやってほしいことを具体的に教えていただき、とてもわかりやすかったです。さっそく、家で言えるかどうか確認しました。大人でも倒れている人がいたらパニックになってしまうことが多いですが、何回も話を聞くことで、できることを増やしていくのは大切だと思いました。
- ・子どもに住所と電話番号が言えるように教えておきます。1年に1回、プールに関係なく救急救命の講習会を開催してほしいと思います。
- ・コロナ禍の中、密にならずに講習会を開けてよいと思いました。大人の役割と子どもの役割、できること、できないことがよく理解できました。
- ・ウチの子は、まだ小さいから何もできないだろうなあ…という思いから一転。9歳なりにできることがあることに気づかされました。早速、TELの横に自宅の住所と番号のメモを貼り付けました。

8月の行事予定

- 30(月) 2学期始業式
- 31(火) 給食開始 清掃オリエンテーション

9月の行事予定

- 1(水) 読み聞かせ 中止
- 夏休み作品展(~3日:保護者参観は中止)
- 8(水) 市小学校連合体育大会(6年) 中止
- 10(金) 開校記念日
- 15(水) 読み聞かせ 中止
- 16(木) 市小中学校理科作品展(~17日)
- 28(火) 歯科検診(1・4年)

10月の行事予定

- 5(火) 遠足(1~6年:エンゼルランドふくい)
- 6(水) 読み聞かせ
- 13(水) 指導主事学校訪問